



時代をかたどる

美人たち

— 画家から見た女性 —

令和6年

8月31日(土) - 10月20日(日)

開館時間 午前10時 - 午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日(※月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館)

観覧料 大人500円、中学生300円、小学生200円
(20名以上は団体割引2割引)

※土日に限り小中学生無料

主催 公益財団法人平野美術館

後援 浜松市
特別協賛 株式会社平野興産

伊東深永(美人)昭和24年頃

時代をかたどる 美人たち

— 画家から見た女性 —

美人画は、外見の美しさだけでなく、内面の美しさも含めて表現された作品が多くあります。「美人」の基準は様々で、描かれた美人から、その時代の世相や流行を垣間見ることができます。

多色刷木版画を創始した鈴木春信は、細身で上品な仕草の女性を描き人気を博しました。幕末になると、漢斎英泉の作品に見られる妖艶で頹廢的な女性像が登場します。そして明治時代以降、上村松園、鏑木清方、伊東深水をはじめとする美人画の名手が続々と現れ、日本画においても「美人画」というジャンルが確立しました。現在でも様々な感性を持つ画家が個性豊かな女性像を作り上げています。

本展では、江戸時代から現代に至るまでの美人画を多数ご紹介いたします。ぜひこの機会に、時代ごとに移り変わる美しさやその背景を感じて頂ければ幸甚に存じます。



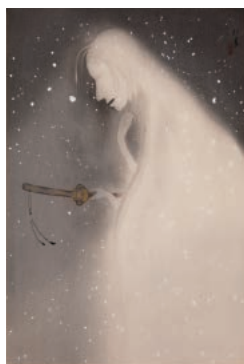
浜松市中学校文化連盟美術部
夏の絵画コンクール
優秀作品展 2024 **同時開催** **入場無料**
8月31日(土)～10月20日(日) 特別展示室「素芸洞」



遠鉄バス⑩番のりば 内野台線「元浜町」下車
JR浜松駅よりタクシーで約5分

公益財団法人
平野美術館
〒430-0942 静岡県浜松市中央区元浜町166
TEL.053-474-0811 FAX.053-412-1808
<http://www.hirano-museum.jp>

- 1 — 岡本大更「若葉」昭和14年頃
- 2 — 門井掬水「秋の山路」昭和12年頃
- 3 — 梶田半古「天つ浪」第一巻 口絵 明治39年
- 4 — 山本昇雲「四季のながめ 花嫁」明治39年
- 5 — 北野恒富「冥途の飛脚」の梅川 大正11年
- 6 — 上村松園「雪女五枚羽子板」の雪女 大正12年
- 7 — 河鍋曉翠「五節句の内 菊月」明治25-27年頃
- 8 — 岡田眞治「迷宮～ラビンス～」平成25年
- 9 — 田宮話子「香久の国」平成15年



時代をかたどる 美人たち
100周年記念
150周年記念